



# 白川の風

ますぶち園情報誌  
2014年春号 vol.48

先月開催しました「蔵ばらいセール」では増税目前というタイミングでもあり、多数のお客さまにご利用いただきましたことにより感謝申し上げます。皆さまのおかげをもって盛況に蔵ばらいセールを閉じることができ、誠にありがとうございました。

さて、鱒判茶園では新茶に向けての作業が本格的に始まりました。冬の間なま、た体を少しずつ慣らしながら、また遅霜のこないことを願いながら、愛情を込めて茶畑の手入れをすすめています。

今シーズンも皆さまに美味しく安心してお召し上がりいただけるお茶をお届けしてまいりますので、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

## 茶畑日記

### 待ちわびた春 そして新茶の準備

今年の冬を振り返ると12月・1月は例年通り寒いもののほとんど雪が降らず、このまま春が来るようにも感じました。しかし、2月に入ってから近年にない“どか雪”があり、思わぬ雪かきに追われることになりました。3月になっても朝晩寒い日があり、春の訪れは思いのほかゆっくりでしたが、太陽の光は暖かく厳しい寒さと2回の雪の重みに耐えた茶樹がこの時期を待っていたかのように見えます。

茶畑の作業は元肥の散布がまず行われ、適度な雨で養分が浸透してこれから芽吹くための母枝にしっかり届いてくれるはずと。



春風を感じて...

続いて裾刈りと春整枝となりますが、茶樹は雪の重みで多少枝が曲がっており天候と茶樹の状態を見ながら行われます。

さて、昨年は4月の極端な低温の影響で新芽の成長が大きく遅れてしまいました。しかし、今年は順調に気温が上がって新芽も成長してくれること、遅霜のこないことを切に願いながら茶畑では作業が続けられています。



春整枝



裾刈り



春肥料の散布

## 佐久良太神社春季例大祭

春はお祭りの季節です。地元黒川地区にある「佐久良太神社」のお祭りは毎年地区を上げて盛大に行われており、今年も4月20日(日)に開催されます。以前は曜日にかかわらず4月18日に決まっていた行われていたが、時代の移ろいとともにも“開催する側”と“見物にくる側”双方の都合を考へて現在は4月第3日曜日がお祭りの日となりました。

普段静かな地区内もお祭り当日は早朝から子供や厄介、消防団のみこしが地区内の家々を回り、お祭りムードを盛り上げます。そして午後、神社前の広場でみこしや手づくりの大きな山車・花車、地区女性の皆さんによる踊りの奉納が行われ一番の見所となります。



花笠かぶって踊る様子

また、あちこちで古い友人や知人と顔を合わせ、近況報告などに花が咲いている場面もよく見る光景で、このお祭りでの再会を楽しみにしている方も多くいらっしゃるようです。

さて、毎年準備万端で臨むのですが当日の天気だけは運任せ。今年もきっと良い天気に恵まれて大勢の方に楽しんでいただけるお祭りとなることを願っています。皆さまもぜひ足をお運びいただき、見物してみればいかがでしょうか？

